



## 市中学校音楽発表会出場

校内合唱コンクールで、最優秀賞を取った3年生が、11月13日(火)に行われた佐世保市中学校音楽発表会に、三川内中学校の代表として出場してきました。校内合唱コンクールが終了した後も、昼休みや放課後等を利用して練習を続けてきました。アルカスでの発表ということで、緊張したと思いますが、指揮者や伴奏者も見事で、すばらしいハーモニーを響かせてくれました。最後の先生方による職員合唱では、本校の荒木先生の見事な伴奏のもと、市内の音楽科の先生方の絶妙なコーラスを聞くことができました。



アルカス佐世保の大ホールは、名だたる演奏家がコンサートを開いている場所です。その同じ舞台に立てたということは、貴重な経験になったことだと思います。3年生の皆さん、お疲れ様でした。

## 校内研修を実施しました

先週の7日(水)に佐世保市教育委員会の方々を招いて、2年生で国語の研究授業を行いました。本校の今年度の研修テーマは「学び合い、支え合う生徒の育成～特別支援教育の視点を生かした授業づくり」です。そのテーマに基づきながら川口先生に提案授業を行っていただきました。題材は「徒然草」で、そこに描かれている「教訓」を基にして、それぞれが書いた文章を互いに読み合い、推敲し合うという授業でした。班を作って、友達の文章にアドバイスを記入したり、意欲的に話し合ったりする様子が見られ、生徒たちは、先生の指示に従って、熱心に活動をしていました。アドバイスを書く欄をのぞいてみると、「『冷静沈着』と『落ち着いて』の部分は似ているので変えた方がよい」という意見や「『教訓』と『体験談』に書かれてある『不器用』は何か違うものを感じる」などといった具体的なアドバイスも見られ感心しました。今回のアドバイスを基に、清書を仕上げるとのこと。どのような教訓集が完成するか楽しみです。



### 家庭学習のやり方について

右のような資料を使って、家庭学習(自学)のやり方について、再度、全生徒に確認をしました。学年によって、自学の提出率にも差があるようです。全学年とも100%になるように、それぞれが家庭学習を充実して行ってほしいと思います。そのことが、自分の夢を実現するための学力向上にもつながってきます。

また、後日各教科の家庭学習のポイントをまとめた「家庭学習の手引き」を作成して配布する予定です。ぜひ、参考にしてほしいと思います。



家庭学習について	
① 毎日の「自学」について	<p>◎自分なりに勉強したものを出す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿題は提出しない</li> <li>・塾で学習したものは提出しない</li> <li>・授業中、学習したものは提出しない</li> <li>・切り貼り無効</li> <li>・忘れば、その日のうちに提出</li> </ul> <p>◎自分のための勉強</p> <p>◎自分で判断</p> <p>◎ごまかさない</p>
◎問題集などを活用する場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・答えのみを書き写さず、必要に応じて問題も書く。</li> <li>・問題を解いたら、赤ペンで答え合わせをして、訂正を加える。</li> <li>・計算式や、途中の考えを書く。</li> </ul> <p>など、ただ書き写すのではなく、考えたり問題を解いたりした跡がわかるようにノートに書きましょう。答えを出すまでに必要なことばかりを書くことで、全体を理解したり、覚えたりすることができます。</p> <p>◎「書く」ことを通して、「考える」「覚える」ようにしましょう。</p>
② 「フリ」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで通り、家庭学習に活用してください。「自学」1ページに加えてすることで、様々な問題に慣れることができます。</li> <li>・学習部の取り組みとして、「フリ選題」を復活します。</li> </ul>
③ 「英語科自学」	<p>a. 単語 覚えていない語や覚えたい語を練習しよう。日本語の意味を行間に書くのを忘れず。(読み方やスペルを言いながら書くことと良い)</p> <p>b. 文・文法 理解するのが難しい文法や、正しい英文を書こう。</p> <p>c. 問題形式 テストや問題集の間違えた問題をやり直そう。</p> <p>◎ 英語は、毎日触れることがない外国語なので、毎日コツコツ積み上げることが大切です。</p> <p>◎ 「単語を書くこと」「意味を確認すること」「文の中でそれぞれの単語がどのような働きをするかを理解する・覚える」ために正しい語や文を書いて練習しましょう。</p>